

# 明道中学校だより

## 自啓・互敬・明朗 第2号

令和3年6月30日

### 明道中学校での GIGA スクール構想 途中経過

教頭 酒井 睦夫

文部科学省の GIGA スクール構想によるタブレット端末の整備が、今年度から本格的に始まりました。GIGA とは、Global and Innovation Gateway for All（すべての人にグローバルで革新的な入口を）の頭文字を取ったものです。文部科学省のホームページには、「一人一台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する」とあります。



明道中学校には、生徒数の約3分の2の iPad が配備されました。各学年のフロアーにある収納庫の中に iPad が保管されており（左の写真）、授業等で使っています。まだ一人一台ではありませんが、そうなる日もそう遠くはありません。いずれは、iPad を持ち帰って家庭学習に役立てるようになっていくと思います。



高速大容量の通信ネットワークも整備されました。すべての普通教室に Wi-Fi のアクセスポイント（右の写真）が取り付けられ、一度に多くの生徒がストレスなくインターネットを使って情報を集めることができます。

理科室などの特別教室や、英語学習室などの教科教室、体育館には、まだアクセスポイントが設置されていません。県の補助金などを活用して、徐々に高速大容量通信ができる範囲を広げていきたいと考えています。

授業での最も一般的な使い方は、インターネットを使った情報収集とカメラ機能を使った写真撮影です。また、意見交換をする際に利用する先生が増えました。



理科で写真撮影

従来は、生徒が発表した意見を先生が黒板に書くというやり方でした。しかし、iPad にインストールされているアプリを使うと、生徒が入力した自分の意見が瞬時にスクリーンに映し出されます。生徒たちは他の人の意見を参考にして、自分の意見を広げたり深めたりすることができます。



道徳の授業での意見交換

従来の発表型の授業では、数人の意見しか取り上げることができませんでしたが、iPad のアプリを使うことによって全員の意見を共有することができます。

Google Forms などを利用してアンケート調査も行っています。iPad を使って回答ができるし、集計も大変簡単にできます。学校評価もこの方法で行う予定です。

明道中学校でのGIGAスクール構想は、まだ始まったばかりです。これからも工夫を重ね、生徒にとっても教職員にとっても有益なものにしていきます。更には、このGIGAスクール構想が地域の方々も巻き込んでいくことができれば、スクールプランにもあります「三方よし」に繋がると考えています。

## 6月の出来事

6月1日（火）、2日（水）第1回定期テスト

6月7日（月）～18日（金）教育実習期間

福井大学から9名の教育実習生が来ました。年の近いお姉さんやお兄さんと学校生活を共にすることで、生徒たちは新たな刺激を得たと思います。

6月11日（金）合唱祭

学校に歌声が戻ってきました。「史上最響」をテーマに、順位はつけず、発表会形式で行われました。歌声が響く学校は最響です。

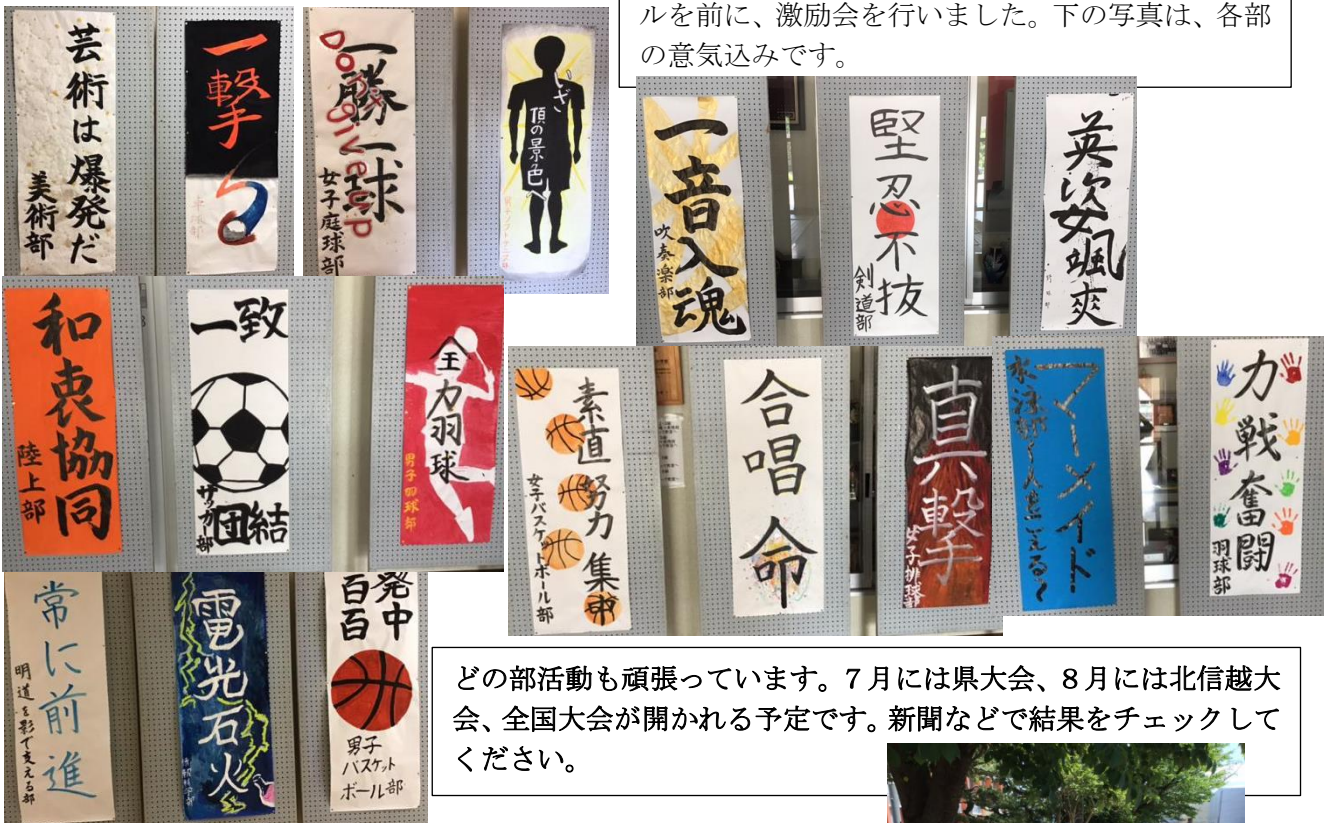


6月22日（火）避難訓練

避難経路の確認を主な目的に、地震を設定して避難訓練を行いました。2学期には設定を変えて実施する予定です。

6月24日（木）激励会

25日（金）から行われる地区夏季大会やコンクールを前に、激励会を行いました。下の写真は、各部の意気込みです。



どの部活動も頑張っています。7月には県大会、8月には北信越大会、全国大会が開かれる予定です。新聞などで結果をチェックしてください。

学校の前を流れる底喰川沿いの遊歩道がきれいになりました。施設技師さんが除草シートを敷いてくれました。天気のいい日には散歩に来てください。

